

impreza

MAGAZINE

日本人初！ワールドチャンピオンドライバー
新井敏弘、もうひとつの物語
～幼少期から現在、そして未来へ～



スバルリストが推薦する
効果てきめんパーツ



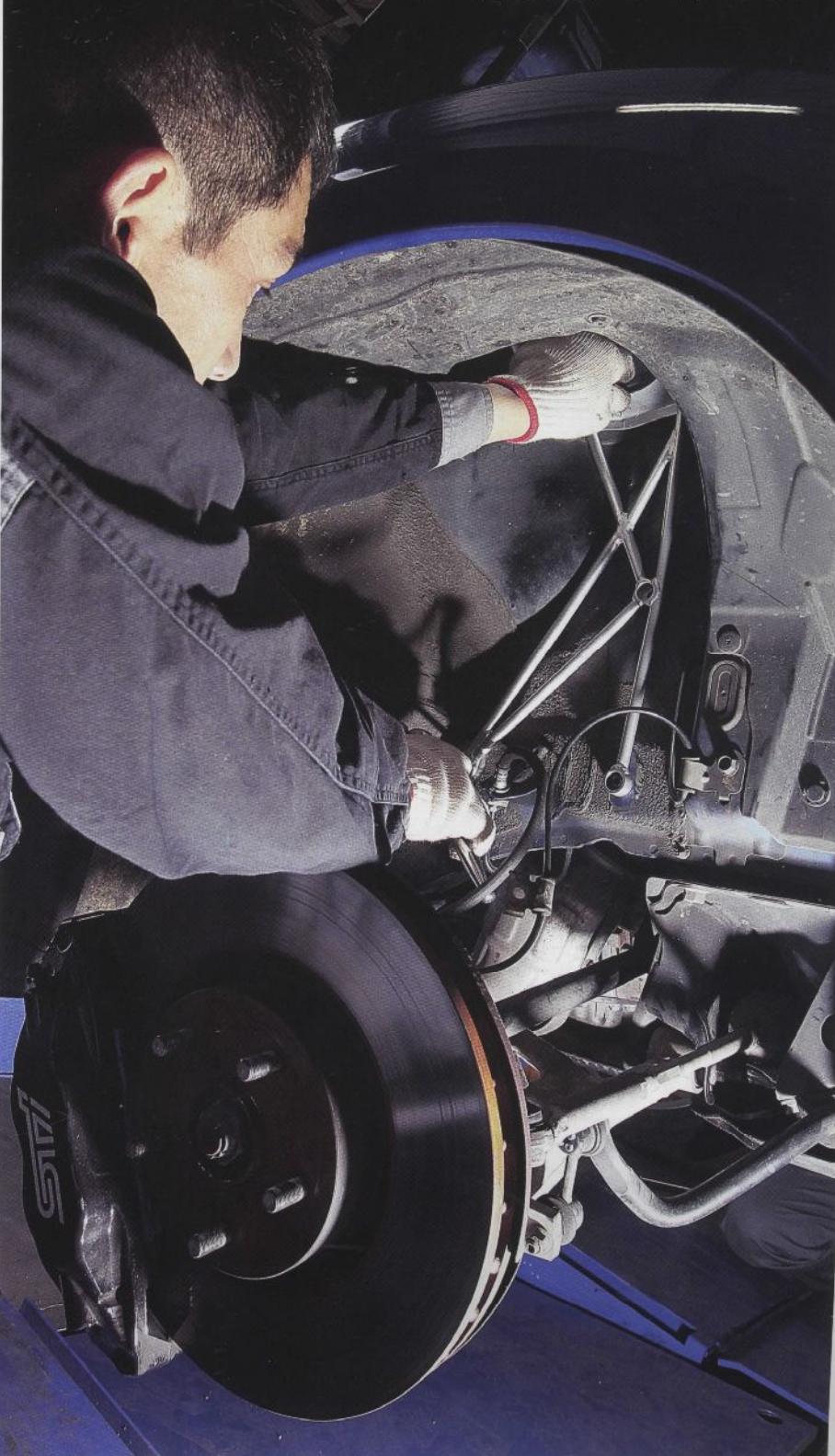
しなが気になる疑問をあらゆるテストで検証！

GVB&GVF

ドアセダンの可能性を探る

同じシャシーでもボディ形状の違いにより補強するポイントは違ってくるのか?

基本は同じといっていいがセダンのフロアの強さがポイントに



**4ドア補強の順番としては
フロア部分は最後にしたい**

アライモータースポーツが発売している補強パーツは、ストラットハウスマウント部を補強する「レインホースバー(RFB)ストラット1」と、リヤクロスメンバー部を補強する「RFBリアコントロール1」、そしてフロア全体の剛性アップを実現する「RFBフロアA1」という3点だ。

これらはGRBをテスト車として開発したもので、1パートずつ装着

するならまずストラット、その後フロア、最後にリヤというのがベター。2点のみ装着するのなら、ストラットとリヤを同時装着すれば、フロアは補強できないが前後バランスのいい補強ができるようになる。

では、このアイテムを4ドアセダンボディを持つGV系にセットした場合はどうなるのだろうか。そのポイントとなってくるのが、セダンボディの「フロアが強い」という特徴だ。

そこでGV系にこれら補強パーツをセットする場合には、ストラットとリヤのみにしておいたほうが無難といえる。もちろん、シビアになつた挙動をコントロールできるだけのスキルがドライバー側にあるのなら、

トータルでセットする。そのぶん高いコーナリングスピードを保つことができ、タイムアップにもつながる。また、フロアを各ポイントごとに補強するパーツがデリバリーされれば、必要となる部分のみを装着でき、それほどピーキーではない動きを実現しつつ、剛性を確保することも可能になる。アライモータースポーツでは、今後こういったパーツを開発する予定があるという。GV系に関しては、それまではストラットとり



「フロアのねじれが出やすいGRBの場合、フロアはできればセットしたほうがいいですね。それによって高い次元の走りができますよ」

RFBフロア1を装着すると前後サスの動きがリンクするように感じられて、ノーマルサスでもしっかりと感覚が強くなる。ロールスピードはノーマルでも、崩れるような感じがなくなるので、ステアの修正が少なくなり、楽に気持よく走ることができた。



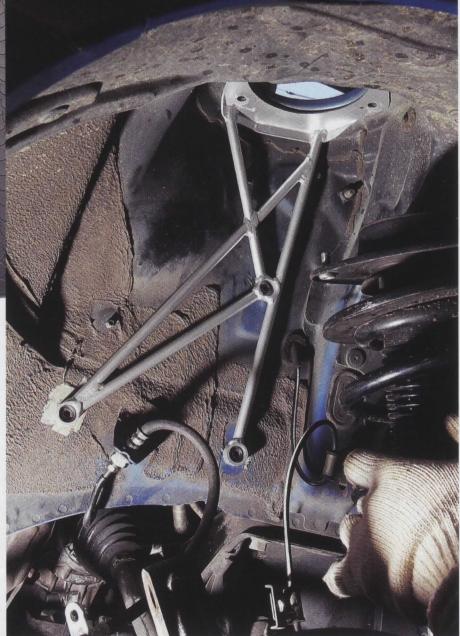
たったこれだけ?という小さなパーツだが、加速時のステアの暴れ方が小さくなり、フロント荷重時の前後ロールバランスが向上している。

PARTS DATA

RFBフロア1
対応車種:GV/GR/GH
価格:9万9000円(予価)



PARTS DATA
RFBストラット1
対応車種:GV/GR/GH
価格:2万5000円(予価)



PARTS DATA
RFBスイベルブッシュ1
対応車種:GV/GR/GH
価格:9000円(1個・予価)



耐剪断性を確保するため強化ゴムを溶着し、カラーを圧入することでアームのスムーズな動きを実現。数年に一度グリスを補給すれば性能は落ちず、静粛性も維持でき街乗りでも使える。

**ありなしを比較すると
ノーマルボディの弱さが
ハッキリしてしまうのだ**

ノーマルボディはノーマルなりにバランスがとれてはいるのだが、ポイントを押された補強をすると、ノーマルサスペンションの動きが明らかによくなる。これはつまり、入力に対してノーマル状態ではボディ各部がねじれてしまっているということ。それならば、サスペンション交換の前にまずボディをきちんと仕上げておいたほうがいい。ごく普通のスキルの持ち主なら、ボディ補強だけで十分楽しく走ることができるようになる。セダンもフロントとリヤは補強しておきたい。

吉論

**冬のボーナスセール開催!
イベント価格で買い物をしたり
新井選手のアドバイスがもらえる**



アライモータースポーツでは、2010年12月4日から26まで、冬のボーナスセールを実施する。なお11日~12日は、さまざまなメーカーのデモカー展示やブース出店が行われ、多数のアイテムがその日限りの特価で販売される。見逃せないバーツ購入のチャンスだ。またこの両日は、新井選手直伝(!)のLSDセッティング調整工賃が無料になったり、確実にタイムが出せるアライメントセッティングをしてもらえるなど、参加したのみがトクしちゃう。もう行くしかない!